

おじゃまします！

文責：徳永哲郎（地域学校コーディネーター）

2020.9.25 No.26

第2回CS定例会議行われる（9/15）

各応援団からの報告と提案を受けて協議し、これからの取り組みの方向を確認しました。

このうち「あんしん応援団」からは、教職員全員と見守り活動や読み聞かせ等でお世話になる方にCS委員と同じ名札（写真下）を渡す提案がありました。また「ゆるキャラ」をあしらった缶バッジを子どもと大人の協力で作成し、活動の際に渡すことも提案され、共に承認されました。子どもたちを見守り支える輪を広げ「安心・安全」な地域づくりをめざします。



マスクにも慣れてきました

また「ふれあい応援団」では、「メディアとの正しい向き合い方」という大きな課題に向けて、地元出身の専門家に助言を受けながら取り組む提案がありました。子どもにも大人にも難しい課題ですが、知恵を出し合い、一步一步前進したいと思います。「マナビーくん」ならこんな名札？



〈 今年度の活動の重点 〉

(1) 成果を発展させよう 「まなびの応援団」

「読書まつり」への参加の継続や「市民交流センター」の構想づくりへの参画などを通して、子どもたちの主体性や一体感をなお一層育てる。 ※「読書まつり」今年は中止に…

(2) 子どもを守ろう 「ふれあい応援団」

メディアと正しく向き合う態度を学校との協働で育てる。今回のような状況でも、メディア漬けにならないで済むよう、「遊びの指導」に取り組む。

(3) 底辺拡大を図ろう 「あんしん応援団」

「ゆるキャラ」を活用したさまざまな活動を創造し、一中校区CSの趣旨を家庭、地域、企業などに広げ、浸透を図る。委員が積極的に行動する。（「おじゃまします」No.21 より）

「先輩アドバイザー」 結城豊弘さん

第2位入賞作

1977（昭和52）年度卒、一中の先輩。読売テレビ・チーフプロデューサー、境港市観光協会会長。今回「ふれあい応援団」の取り組みにご賛同頂きました。先輩として、またその道のプロとして、熱いご助言をよろしく願いいたします。



協力・支援があちこちに…運動会 in 2020

「時間を忘れた!? 光速のテント撤収」 一中(9/5)

校長先生の入念な芝刈りとPTA有志による草刈り作業で整えられた舞台上、熱のこもった演技に生徒たちの笑顔がはじけました。閉会式では、生徒会副会長さんが「体育祭で得た協力の経験を今後に生かしていきたいと思います。」と力強く結びました。

終了後、保護者・旧職員有志がテントの撤収に協力、11張が約20分で倉庫へ。「大変早く終わりました。お昼の準備をしてお子さんを待ってあげて下さい。」教頭先生の謝辞に「忘れとったわ(笑)」の声。集中力と協力に拍手!!



まさに炎天下でしたね!

「苦難を乗り越えて…」 上道小(9/12)

今年はPTAで作業を行う方向でしたが、コロナ禍で断念。しかし、有志と「上道チャイルド」の関係者・児童約25名が環境整備作業を行いました。CSも人集めで少しお手伝いしました。

運動会は雨で一日順延、当日も朝のうちは雨模様でしたが、PTA役員や有志が大活躍。途中からは6年生も参戦して準備完了! コロナ対策で正面側に来られない来場者の方を向いての演技もありました。



応援席には消毒液も

親子作業に160名! 境小(9/12)

6日の「親子除草作業」には児童・保護者・教職員約160名が運動場に集合。学年別に決められた場所をきれいにしました。幼稚園・保育園に通う弟や妹の応援もあって、運動場は1時間程ですっきりきれいになりました。

運動会は延期で平日開催となりましたが、200名を超える皆さんが来場、声援を送りました。



境小ホームページより借用

上道小の準備の中で

迫る予定時刻。降りしきる雨。不安がよぎったその時、6年生の教室から「先生、手伝いましょうか?」の声。思いが繋がりました。

20年前、大人と高学年児童で水取りをしていたら、担任する3年生の教室の窓に貼ってある坊主が一つまた一つと貼られていったことがあります。忘れられない思い出です。